

仙台大専

課題解決型インターンシップ

学生が地元企業を知り将来就職するなどの
架橋となりWin-Winの関係が築けたら…
という想いから2015年に始まった
課題解決型インターンシップ。
仙台大専の企業協力会『産学連携振興会』の
会員企業様のみへのご案内です。
ぜひご検討ください。



対象学生

専攻科1年生

期 間

8月18日(月)～11月21日(金)の間で実働25日以上となる期間

皆様の抱えている課題を学生に解決させてください

- ・新しい装置を動かしたいが、人手が足りない。
 - ・試作をしようと部品を揃えたが、実際には手がついていない。
 - ・決まった方法があるのだが、条件の検討に時間がかかる。
 - ・測定器の測定法を検証したいが、余裕がない。
- など広範囲な課題を対象としています。

昨年参加した学生の感想

- ・インターン先の業界も検討するようになった。
- ・システム開発の楽しさを改めて実感できた。システム開発系の会社が(支社を含め)仙台に増えればいいと思う。
- ・社内の雰囲気が良い。福利厚生もしっかりしていそう。社員の方が働きやすそうであった。
- ・コミュニケーションの大切さ、一人暮らしの大変さ、就職後の生活イメージを知ることが出来た
- ・与えられた時間で成果を出すことの難しさと、計画を立ててから研究等を進めていくことの重要さを学ぶことが出来た。
- ・残業を行わないためにスケジュール管理を徹底していることがわかった。

【お申し込み・お問い合わせ先】

仙台大専専門学校 企画室 連携・国際交流係

TEL:022-381-0257 FAX:022-381-0249 E-mail:renkei@sendai-nct.ac.jp

課題解決型インターンシップの流れ

3 月

産学連携振興会会員企業各位へ案内（本案内）
受入希望企業様から申し込み開始

4-5 月

申込/受入調書提出締切：4月18日(金)
受入企業による説明会（開催形式は状況に応じて決定）

6 月

学生の希望調査・調整

7-9 月

- ①派遣学生の決定・連絡
- ②履歴書・機密保持誓約書等書類提出
- ③コーディネータ企業訪問、学生面接
- ④受入可否判断
- ⑤覚書取り交わし

8-10 月

インターンシップ順次開始

10-11 月

コーディネータ・教員巡視
企業報告会（中間及び最終報告）

11 月
28-29日

東北・北海道地区専攻科産学連携シンポジウム
（学生がインターンシップの成果をポスター発表）

12 月

学内報告会
（機密保持に基づき詳細内容を報告しないことも可能）

【コーディネータ】

企業と学生間の連絡調整、課題内容の調整、企業からの要望があれば対応。
また、学生のケア等を行う。

課題解決型インターンシップ

仙台高专では、これまで以上に地元企業と連携し地域の発展に貢献するため、専攻科1年の学生を対象に『課題解決型インターンシップ』を実施しております。教職員・学生が地元企業をより理解し、学生の地元定着の契機となるよう、2015年から開始した取り組みも今年で11年目となり、企業様からも好評をいただいております。課題解決型インターンシップは、学生の就業体験を主目的とする従来のインターンシップとは異なり学生が1～3ヶ月の期間企業の実際の課題に取り組み、その課題を解決することを目的としています。

仙台高专の企業協力会『産学連携振興会』会員企業様のみへのご案内です。ぜひご検討ください。